

第 2 章

G7三重・伊勢志摩 交通大臣会合の開催

I 会合日程

1 2023(令和5)年6月16日(金)

(1) お出迎え



志摩観光ホテル ザクラシック 玄関前



近鉄賢島駅から徒歩で入場される代表団



イギリス運輸大臣(写真左)、アメリカ運輸長官(写真中央)



イタリアインフラ・交通副大臣



EU運輸担当委員

(2) エクスカーション

あごわん 英虞湾サンセットクルーズ

遊覧船エスペランサに乗船し、真珠養殖が盛んな英虞湾の景色をご覧くださいました。



オープンデッキでの記念撮影



帆船型遊覧船「エスペランサ」(志摩マリンレジャー株式会社)



オープンデッキでの様子

(3) デモンストレーション

賢島港入り口から遊覧船エスペランサのりばへ移動の際、グリーンスローモビリティ(※)に試乗いただくなど、各国大臣等にデモンストレーションを体験していただきました。

一般社団法人明和観光商社(明和町)の車両「牛車(もうぐる)」



アサヒタクシー株式会社(広島県福山市)の車両



明和町マスコットキャラクター「めい姫」によるお迎え

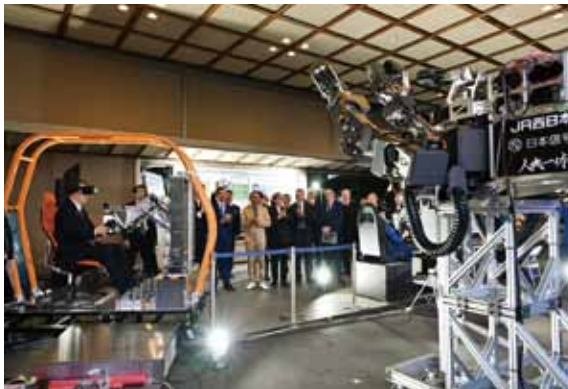
※グリーンスローモビリティ

時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスです。環境への負荷が少ないだけでなく、低速走行のため安全性が高く、小さなお子様から高齢者の方まで、世代・年代を問わず楽しむことができます。一般社団法人明和観光商社は、これを「牛車(もうぐる)」と名付け、三重県明和町内の自然豊かな景観や国指定史跡齋宮跡を繋ぐ、新たな周遊観光のひとつの形としての運行を計画しています。

会合のデモンストレーションの際には、明和町のマスコットキャラクター「めい姫」も政府団の皆様をお迎えしました。



水素燃料電池バス（トヨタ自動車株式会社）
遊覧船エスペランサのりばから賢島宝生苑へ移動



人型鉄道重機ロボット（西日本旅客鉄道株式会社（JR 西日本））〔会場 賢島宝生苑〕



次世代型電動車椅子「WHILL」（WHILL 株式会社）に乗車して
生体認証システム（日本電気株式会社（NEC））のゲートを通過する様子〔会場 賢島宝生苑〕

(4) 国・地元共催歓迎レセプション

■日程・会場・参加者

- 日 程** 2023(令和5)年6月16日(金) 20:15～22:00
- 会 場** 賢島宝生苑 「華陽の間」
- 形 式** 立食
- 参加人数** 約100人
- 参加者** G7各国代表・随行者、EU代表・随行者、官民セッション参加者、
齊藤国土交通大臣、豊田国土交通副大臣ほか国土交通省関係者、
三重県知事、志摩市長、三重県選出国會議員、
三重県議会議長ほか推進協議会関係者

■プログラム

1. 開会
2. 齊藤鉄夫国土交通大臣あいさつ
3. 推進協議会会長(三重県知事)一見勝之あいさつ
4. 鏡開き・乾杯(鏡開き:中森博文三重県議会議長 乾杯:豊田俊郎国土交通副大臣)
5. 歓迎演奏(県立白子高等学校)
6. 安乗の人形芝居(志摩市立東海中学校 郷土芸能クラブ)
7. 忍術実演(伊賀忍者特殊軍団 阿修羅)
8. 推進協議会会長代理(志摩市長)橋爪政吉あいさつ
9. 閉会

お出迎え



齊藤国土交通大臣、豊田国土交通副大臣、一見会長、橋爪会長代理が各国大臣等をお出迎えしました

主催者代表あいさつ



齊藤国土交通大臣



一見会長（三重県知事）

鏡開き



■ 中森三重県議会議長による鏡開き発声



■ 豊田国土交通副大臣による乾杯



アトラクション

- ・ 歓迎演奏（県立白子高等学校）
- ・ 安乗の人形芝居
（志摩市立東海中学校 郷土芸能クラブ）
- ・ 忍術実演（伊賀忍者特殊軍団 阿修羅）



主催者代表あいさつ



橋爪会長代理（志摩市長）

お見送り



一見会長と橋爪会長代理から、お見送りの際、各国大臣等に記念品をお渡ししました

2 2023(令和5)年6月17日(土)

(1) オープニングセッション

会場

志摩観光ホテル
ザクラブ「光壁」



(2) フォトセッション

会場 志摩観光ホテル ザクラブ 「庭園」



官民セッション出席者とウクライナ復興担当副首相兼地方自治体・国土・インフラ発展相

(3) 官民セッション

会場

志摩観光ホテル

ザクラシック 「真珠の間」



(4) セッション1

会場 志摩観光ホテル ザクラシック 「真珠の間」



(5) ウクライナに関する特別セッション

会場 志摩観光ホテル ザクラシック 「真珠の間」



(6) エクスカーション

① 近鉄観光特急「しまかぜ」

近鉄賢島駅から近鉄宇治山田駅まで移動する際に、観光特急「しまかぜ」にご乗車いただきました。



近鉄賢島駅



特急「ひのとり」(写真左)
観光特急「しまかぜ」(写真右)



観光特急「しまかぜ」車内

② 電気バス（三重交通株式会社）

近鉄宇治山田駅から伊勢神宮内宮前まで移動する際に、車体の外装と内装に、みえ応援ポケモン「ミジュマル」を始めとしたポケモンたちがデザインされた電気バスにご乗車いただきました。



電気バス外観



電気バス車内

©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

③ 伊勢神宮「内宮」



宇治橋前で記念撮影



鈴木伊勢市長のお出迎え



伊勢神宮「内宮」訪問

④ ミキモト真珠島



真珠博物館



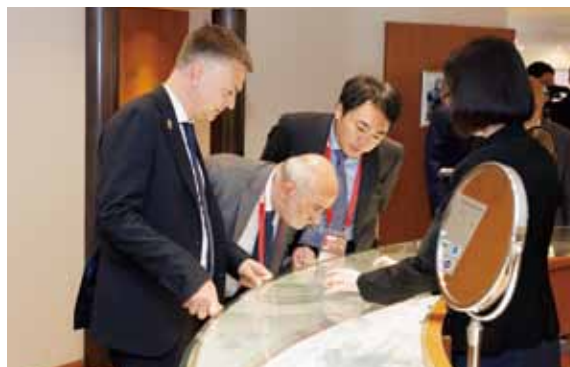
中村鳥羽市長（写真左から2番目）、
松田ミキモト真珠島社長（写真左から1番目）のお出迎え



御木本幸吉像



真珠について説明



パールプラザ

(7) 国土交通大臣主催晩餐会

会場 志摩観光ホテル ザクラブ「リアン」



志摩観光ホテル 樋口宏江総料理長



歓迎演奏



各国大臣等の記念サイン

3 2023(令和5)年6月18日(日)

(1) セッション2

会場 志摩観光ホテル ザクラシック 「真珠の間」



(2) 議長国記者会見

会場 志摩観光ホテル ザ クラシック 「真珠の間」



(3) こども記者会見

会場 志摩観光ホテル ザクラシック 「真珠の間」

議長国記者会見終了後、こども記者会見が行われました。こども記者は、志摩市立神明小学校6年生の代表3人で、クラス全員で考えた内容を斉藤国土交通大臣に質問しました。



記念撮影



質問するこども記者



質問に答える斉藤国土交通大臣



記者からの質問に答えるこども記者

II 開催の記録

1 バイ（二国間）会談

会場 志摩観光ホテル ザクラブ 「藤の間」

2023(令和5)年6月16日(金)



日英バイ会談



日米バイ会談



日EUバイ会談



■ 2023(令和5)年6月18日(日)



日ウクライナバイ会談

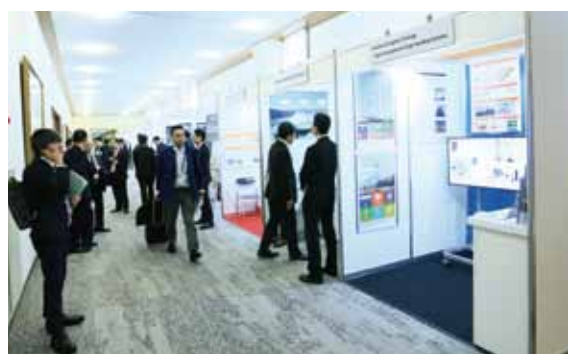


日伊バイ会談

2 展示

(1) 国主催展示ブース

会場 志摩観光ホテル ザクラシック 宴会棟 B2F ロビー



■ 国主催展示ブース出展者一覧

企業・団体名	出展名称
公益財団法人 日本財団	日本財団無人運航船プロジェクト MEGURI2040
川崎重工業株式会社	液化水素サプライチェーン 「つくる」、「はこぶ」、「ためる」、「つかう」
ツネイシクラフト&ファシリティーズ株式会社 ジャパンハイドロ株式会社	水素エンジン搭載旅客船 .Hydro BINGO.
一般社団法人 港湾荷役システム協会 先端物流戦略研究所	AI コンテナターミナル施策、カーボンニュートラル ポート施策及び技術事例
東海旅客鉄道株式会社 (JR 東海)	超電導リニア
中日本高速道路株式会社	気候変動を踏まえた道路インフラ技術
ダイナミックマッププラットフォーム株式会社	高精度三次元地図 (HD MAP)
株式会社 A C S L	PF2-CAT3 型、SOTEN (ドローン)
トヨタファイナンシャルサービス株式会社	MaaS アプリ 「my route」
世界経済フォーラム 第四次産業革命日本センター	広島県庄原市における持続可能なモビリティの実現を 通じた地域活性化に関する活動
独立行政法人 国際観光振興機構	日本政府観光局
内閣官房 国際博覧会推進本部事務局	2025 年日本国際博覧会
株式会社エイトノット	小型船舶向け自律航行プラットフォーム 「エイトノット AI CAPTAIN」

(2) 三重県展示ブース

三重県の歴史、自然、文化、食、産業等の魅力を国内外に発信し、観光誘客や地域の活性化に繋げるため、会場内に展示ブースを設置しました。

18日(日)のセッション終了後には、一見知事の案内で、各国大臣等をはじめとする代表団の皆様にご覧いただき、三重の魅力を発信しました。

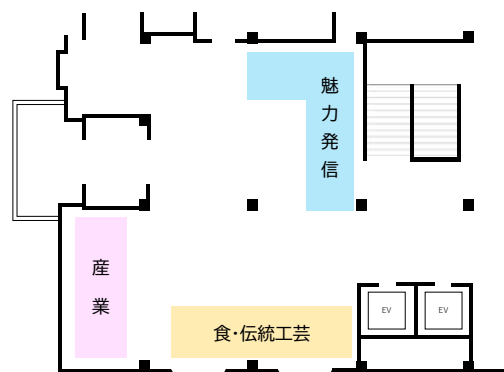


一見知事による展示ブースの案内

日程 2023(令和5)年
6月17日(土)・18日(日)

会場 志摩観光ホテル
ザクラシック 宴会棟 1F ロビー

概要 食・伝統工芸、産業、魅力発信の3つのエリアに分けて三重の魅力を展示



展示ブースレイアウト

食・伝統工芸

■伊勢茶の試飲

伊勢茶を代表する2茶種、「かぶせ茶」と「深蒸し煎茶」を水出し冷茶で提供し、飲み比べていただきました。

■日本酒の展示・試飲

歓迎レセプションでも振る舞われた、三重の日本酒 26 銘柄（51 ページ）の展示、試飲を行いました。

■一次産品の展示・試食

三重県を代表する一次産品（松阪牛、伊勢えび、牡蠣、鮑、青さのり、伊勢茶、米、甘夏、尾鷲ヒノキ）のパネルや実物展示のほか、県産食材を使用した食品の展示、試食を行いました。

■伝統工芸の展示・実演

国指定伝統的工芸品の伊賀くみひも、四日市萬古焼、伊賀焼、伊勢形紙と、三重県指定伝統工芸品の伊勢木綿を展示しました。また、17日（土）には伊賀くみひもの実演、18日（日）には伊勢形紙の実演を行いました。



伊勢茶の飲み比べ



三重の日本酒 26 銘柄を展示



県産食材の試食



伝統工芸品の展示



伊賀くみひもの実演



伊勢形紙の実演

■ 試食提供品（県産食材使用）

商品名	使用県産食材	事業者名	事業者所在地
伊勢らしく伊勢ラスク ギフトBOX (あおさラスク)	あおさ	パティスリー・ ラ・リシュテール	伊勢市
牡蠣の和風アヒージョ	牡蠣	RevitaFish (マルサ商店)	鳥羽市
焼むすび(せんべい)	結びの神(米)	有限会社 美鹿山荘	桑名市
パウチゼリーなるみ(みかんゼリー)	温州みかん	株式会社 夢工房くまの	熊野市
松阪牛しぐれ煮	松阪牛	株式会社 まるよし	松阪市

■ 一次産品展示品

品目名	事業者名	事業者所在地
米	全国農業協同組合連合会 三重県本部 米穀部パールライスセンター	津市
甘夏	平山農園株式会社	尾鷲市

■ 伝統工芸の展示

品目名	商品名	展示協力	協力者所在地
伊賀くみひも	帯メ(高台 高麗八十四玉 鹿子模様)	三代目廣澤徳三郎 伝統工芸士 廣澤 浩一	伊賀市
	帯メ(丸台 三十二玉 御岳組)	伝統工芸士 松島 俊策	伊賀市
	羽織ひも(四津組 中尺)	三重県組紐協同組合	伊賀市
	くみひもネクタイ		
	くみひもシューレース	糸伍株式会社	伊賀市
	伊賀くみひもアップルウォッチバンド	松島組紐店	伊賀市
	伊賀くみひも時計バンド		
四日市萬古焼	ティーポット(憩 ポット)	萬古陶磁器振興協同組合連合会	四日市市
	急須 碗(ひとしづく しろ)		
	湯呑(酔月組湯呑 金鶴)		
	土鍋(菊花ごはん釜 ルリ釉)		
	土鍋(飴釉 8号)		
	ソースパン		
伊賀焼	伊賀花器	谷本 貴(三田窯) 伊賀焼振興協同組合	伊賀市
	皿(ビードロ釉印花文平皿)	森里 博信(香山窯) 伊賀焼振興協同組合	伊賀市
	皿(ビードロ釉花形豆皿)		
	皿(ビードロ釉菊型豆皿)		
	皿(ビードロ釉菊型皿)		
伊賀鎗徳利 ぐい呑み	新 学(三軒窯) 伊賀焼振興協同組合	伊賀市	
伊勢形紙	伊勢型紙LED行灯	兼子 吉生	鈴鹿市
	伊勢型紙扇子	伊勢形紙協同組合	鈴鹿市
	額(三重の四彩)		
	財布(伊勢型印伝 三重の四彩 束入)		
伊勢木綿	伊勢木綿	臼井織布株式会社	津市

産業

自動車産業と半導体産業の企業展示を行い、三重県が世界に誇るものづくり産業をPRしました。

自動車産業

出展企業：本田技研工業株式会社



半導体産業

出展企業：キオクシア株式会社、ユナイテッド・セミコンダクター・ジャパン株式会社、ウエスタンデジタル合同会社



魅力発信

三重県の特徴ある観光資源の魅力を発信するため、伊勢志摩ブースでは地元の現役海女の方に、また、東紀州ブースでは世界遺産熊野古道の語り部の方から皆様へ自然や歴史・文化を伝えていただきました。

18日（日）には、みえ応援ポケモン「ミジュマル」が登場し、会場を盛り上げました。



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

3 会合関係者へのおもてなし

(1) 記念品

齊藤国土交通大臣からG7各国代表へ贈呈した記念品

① 国からG7各国代表への記念品

■真珠のラベルピン



制作者：三重県真珠振興協議会（伊勢市）

■万年筆



事業者：セーラー万年筆株式会社（広島県呉市）

G7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会からG7各国代表へ贈呈した記念品

② 三重県からG7各国代表への記念品

G7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会 会長 一見勝之（三重県知事）からG7各国代表へ記念品を贈呈しました。

■真珠のラベルピン



- 制作者：三重県真珠振興協議会（伊勢市）
- 三重県産あこや真珠（8mm珠）を使用したオリジナルデザイン
- 台座 18金イエローゴールド（キャッチ：真鍮製、金メッキ）

■四日市萬古焼の酒器



- 制作者：酔月陶苑（四日市市）
盃：清水潤氏
酒注：清水潮氏
- 三重県の国指定伝統的工芸品である四日市萬古焼の若手伝統工芸士の作品
- 伊賀くみひも、松阪木綿で包装

■三重の日本酒セット



- 作 純米大吟醸 なぐわし 鈴鹿 神の穂 2021 (清水清三郎商店株式会社/鈴鹿市)
- 半蔵 純米大吟醸 神の穂 (株式会社大田酒造/伊賀市)
- 日本酒を納める木箱の制作：県立伊勢工業高等学校
三重県産ヒノキを使用。蓋に協議会の共通デザインを刻印し、各国国旗を印刷。

③ 志摩市からG7各国代表への記念品

G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会 会長代理 橋爪政吉 (志摩市長) からG7各国代表へ記念品を贈呈しました。

■文箱 (組子入り)



- 制作者：有限会社 小堀木工所 (志摩市)
(小堀 明宏 氏・小堀 幸成 氏)
日本の伝統木工技術である組子細工入りの文箱。
組子のデザインは、円満、調和、ご縁などの願いが込められた、円形が永遠に連鎖し繋がる「七宝柄」で、縁起が良いとされています。

■伊勢和紙 (伊勢志摩産あおさり)



- 事業者：大豊和紙工業株式会社 (伊勢市)
伊勢志摩の特産品である「あおさりの」を漉き込んだ伊勢和紙

■写真集「志摩半島の海女」



- 出版：海女文化国際発信事業実行委員会
英語訳付きの海女文化の歴史がわかる写真集

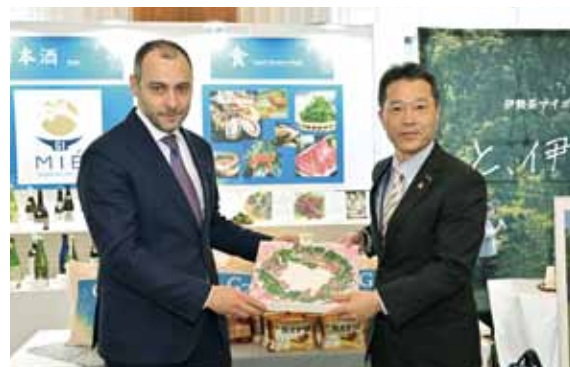
(2) ウクライナへの記念品

会合に参加していたウクライナのオレクサンドル・クブラコフ復興担当副首相兼地方自治体・国土・インフラ発展相に、三重県の展示ブースをご覧いただきました。

その後、一見知事及び橋爪志摩市長からクブラコフ副首相へ記念品を贈呈しました。また、クブラコフ副首相からは、一見知事に絵皿が贈呈されました。



一見知事から記念品を贈呈



クブラコフ副首相から絵皿の贈呈



展示ブースをご案内



橋爪志摩市長から記念品を贈呈

(3) コングレスバッグ

G7三重・伊勢交通大臣会合推進協議会がコンgresバッグを作成し、G7各国及びEUの政府団随行員及び報道関係者に配布しました。



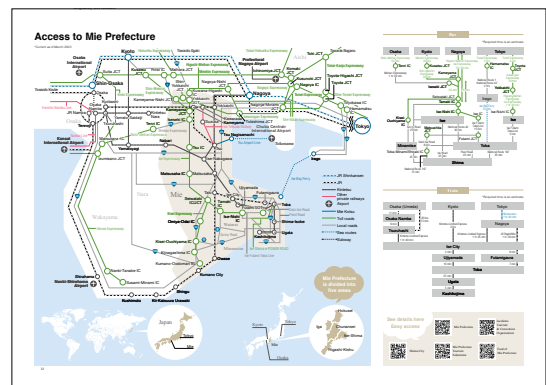
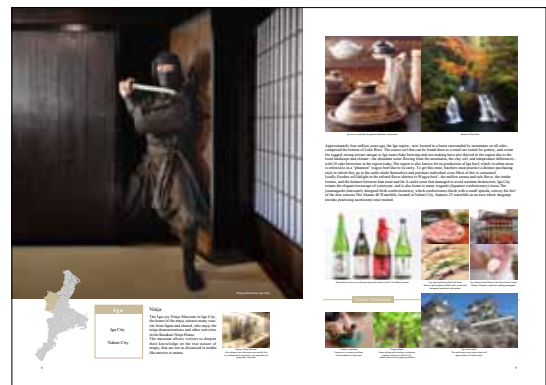
コンgresバッグの内容

■内容物

国土交通省	地図	伊勢志摩（発行：国土地理院 / 日英併記）
	パンフレット	Among Japan's Finest Rice（発行：復興庁 / 英語表記）
G7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会	バッグ	フェアトレードコットンフラットトート「G7オリジナルデザイン」
	パンフレット	Welcome to Mie The Sun's Domain（発行：三重県 / 英語表記）
		安乗の人形芝居（発行：G7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会 / 日英併記 協力：安乗人形芝居保存会 / 志摩市）
	記念品	ひとしずく（萬古焼 急須）「G7オリジナルデザイン」（有限会社藤総製陶所 / 四日市市）
		真珠ストラップ「G7オリジナルデザイン」（立神真珠養殖漁業協同組合 / 志摩市）
		市木綿カードケース（向井ふとん店 / 熊野市）
		三重県産天然ヒノキ香る除菌スプレー「G7オリジナルデザイン」（辻製油株式会社 / 松阪市）
	協賛品	ベビースターラーメン「チキン味」（株式会社おやつカンパニー / 津市）
		おにぎりせんべい（株式会社 マスヤ / 伊勢市）
		本醸造 特選 伊勢醤油（ヤマモリ株式会社 / 桑名市）
		ちょっと贅沢な珈琲店 BLACK IN BOX（AGF 鈴鹿株式会社 / 鈴鹿市）
		スポーツようかん あずき（井村屋株式会社 / 津市）
		伊勢茶ティーバッグ（全国農業協同組合連合会 三重県本部 / 津市）
	ノベルティ	紙製クリアファイル（共通デザイン）
消せるボールペン（共通デザイン）		

(4) パンフレット

■ Welcome to Mie The Sun's Domain (発行：三重県 / 英語表記)



(5) コーヒーブレイク

会合会場では、コーヒーブレイクにあわせて地元特産品の料飲を提供しました。

期 間 2023(令和5)年
6月17日(土)・18日(日)

会 場 志摩観光ホテル
ザクラシック 「真珠の間」



■ コーヒーブレイクで提供された料飲

商品名	事業者名	事業者所在地
関の戸	有限会社 深川屋	亀山市
なばり饅頭	有限会社 賛急屋	名張市
平治煎餅	有限会社 平治煎餅本店	津市
シェル・レーヌ	株式会社ブランカ	鳥羽市
チーズケーキ	鳥羽国際ホテル	鳥羽市
猪名部ジンジャーエール	東員町観光振興会もつとあつぷとういん	東員町
伊勢志摩みかん完熟こつぶストレートジュース	農事組合法人 土実樹	南伊勢町
青蓮寺湖巨峰の100%葡萄ジュース	青蓮寺湖ぶどう組合	名張市
森の番人	有限会社 森と水を守る会	大台町

(6) プレスセンター

報道関係者が集まるプレスセンターへ地元 PR ブースを設置し、地元特産品の料飲を提供するとともに、県内各市町の観光パンフレット及びコンGRESバッグを配布しました。

期 間 2023 (令和5) 年6月16日(金)～18日(日)

会 場 賢島宝生苑 「アイリス」



プレスセンター内



地元特産品料飲の提供



コンGRESバッグ



県内各市町観光パンフレット

■ プレスセンターで提供された料飲

商品名	事業者名	事業者所在地	協賛品
関の戸	有限会社 深川屋	亀山市	
紀の宝マイヤーレモンケーキ〜笑み結び〜	パティスリーアフレイル	紀宝町	
平治煎餅	有限会社 平治煎餅本店	津市	
なんとこれはじゃがいもです。	農事組合法人 百姓工房 伊賀の大地	伊賀市	
シェル・レーヌ	株式会社ブランカ	鳥羽市	
お菓子工房 M (クッキーなどの焼き菓子)	社会福祉法人 まつさか福祉会	松阪市	
ベビースターラーメン (チキン味)	株式会社おやつカンパニー	津市	○
おにぎりせんべい	株式会社 マスヤ	伊勢市	○
スポーツようかん カカオ	井村屋株式会社	津市	○
きねつき さわ餅	有限会社 竹内餅店	志摩市	○ (志摩市提供)
猪名部ジンジャーエール	東員町観光振興会 もっとあっぷとういん	東員町	
伊勢志摩みかん完熟こつぶストレートジュース	農事組合法人 土実樹	南伊勢町	
青蓮寺湖巨峰の100%葡萄ジュース	青蓮寺湖ぶどう組合	名張市	
銚子川の水	紀北町役場 商工観光課	紀北町	
伊勢茶ペットボトル ミジマル Ver.	全国農業協同組合連合会 三重県本部	津市	
ハレノヒトマトジュース	三交不動産株式会社	津市	○



4 地元の関与・取組

(1) 国・地元共催歓迎レセプション

16日（金）に開催された国・地元共催レセプションでは、三重の食材や日本酒が提供されました。また、地元の中学生・高校生による歓迎演奏や人形芝居の上演、ライブ料理の提供など、未来を担う若い世代が大活躍する機会となりました。

鏡開き

三重の日本酒で鏡開きを行いました。乾杯用の枡は、県立四日市中央工業高等学校と県立四日市工業高等学校の生徒が尾鷲ヒノキで制作しました。



県立四日市中央工業高等学校



県立四日市工業高等学校

アトラクション

■ 県立白子高等学校による歓迎演奏



■ 志摩市立東海中学校 郷土芸能クラブによる「安乗の人形芝居」上演



■ 伊賀忍者特殊軍団 阿修羅による忍術実演



県立相可高等学校・県立明野高等学校による料理ブース



握り寿司



明野高等学校の生徒が育てた「伊勢あかりのぼーく」を使った豚の角煮とソーセージ



だし巻き玉子

日本茶インストラクターによる伊勢茶のふるまい



三重の日本酒コーナー

三重県酒造組合のご協力により、日本酒 26 銘柄を各蔵元からご提供いただきました。



■ 三重の日本酒（26 銘柄）

※順不同

	商品名	事業者名	備考
1	颯 純米吟醸 神々の黄昏	合資会社後藤酒造場（桑名市）	
2	神楽 特別純米酒	神楽酒造株式会社（四日市市）	
3	鈿女スパークリング AWA	伊藤酒造株式会社（四日市市）	サンセットクルーズ（乾杯酒）
4	純米大吟醸 田光 雄町	合名会社早川酒造（菰野町）	
5	天遊琳 特別純米酒 瓶囲い	株式会社タカハシ酒造（四日市市）	
6	三重の寒梅 元帥 大吟醸	丸彦酒造株式会社（四日市市）	
7	宮の雪 大吟醸	株式会社宮崎本店（四日市市）	
8	作 MONAD	清水清三郎商店株式会社（鈴鹿市）	
9	EM 自然農法米 秀峰	松島酒造株式会社（津市）	
10	式 SHIKI RICH	河武醸造株式会社（多気町）	
11	酒屋八兵衛 純米吟醸酒	元坂酒造株式会社（大台町）	歓迎レセプション（乾杯酒）
12	おかげさま 純米大吟醸	株式会社 伊勢萬（伊勢市）	歓迎レセプション（鏡開き）
13	福和蔵 純米酒	井村屋株式会社 福和蔵（多気町）	歓迎レセプション（鏡開き）
14	純米大吟醸 るみ子の酒	合名会社 森喜酒造場（伊賀市）	
15	半蔵 純米大吟醸 磨き 40	株式会社大田酒造（伊賀市）	
16	俳聖芭蕉 大吟醸	橋本酒造場（伊賀市）	
17	瀧自慢 純米大吟醸	瀧自慢酒造株式会社（名張市）	
18	純米大吟醸 義左衛門 三重山田錦	若戎酒造株式会社（伊賀市）	
19	上げ馬 純米吟醸 山田錦	細川酒造株式会社（桑名市）	
20	純米吟醸 伝	株式会社 小川本家（津市）	
21	噴井 大吟醸	石川酒造株式会社（四日市市）	
22	純米大吟醸 天慶	合資会社早川酒造部（川越町）	
23	寒紅梅 純米吟醸 山田錦 50	寒紅梅酒造株式会社（津市）	
24	特別純米酒 伊勢海老	中山酒造株式会社（松阪市）	
25	古色蒼然 10 年余	新良酒造株式会社（松阪市）	
26	純米吟醸 月の真珠	有限会社稲垣酒造場（朝日町）	

会場の様子



「伊勢のバラ」と「桑名の千羽鶴」でテーブルを装飾

県産食材をふんだんに使った料理



■ 会場で提供された料理のメニュー

種別	メニュー（県産品食材／産地）		
ライブ料理	松阪牛しゃぶしゃぶ（松阪牛／大紀町）		
	松阪牛鉄板焼き（松阪牛／大紀町）		
	天婦羅（車海老／鳥羽市、伊勢まだい／南伊勢町）		
	伊勢海老漁師汁（伊勢海老／志摩市）		
	お造り（伊勢海老・鮑／志摩市、細魚／鳥羽市、伊勢まだい・伊勢まぐろ・鰯／南伊勢町）		
和前菜	白髪伊勢海老いくら和え（伊勢海老／志摩市）		
	鰻八幡巻		
	荒肌黄身焼き（荒肌／志摩市）		
	鴨ロース旨煮		
	青利烏賊わらび焼き（烏賊／鳥羽市）		
	鯖西京焼き（鯖／鳥羽市）		
	才巻海老、一寸豆、木の芽ゼリー寄せ（才巻海老／鳥羽市）		
	真珠貝柱松前漬け（真珠貝柱／鳥羽市）		
	蛤と豆苗の浸し（蛤／松阪市）		
	細魚と才巻手綱黄身寿司（細魚／鳥羽市）		
	穴子竜眼巻き		
洋前菜	酢取り茗荷		
	プチトマトと青だつスイートマリネ（プチトマト／伊勢市）		
	帆立貝のテリーヌ		
	スモークトラウト		
	松阪牛ロースト（松阪牛／大紀町）		
	鳥羽産鯖のカルパッチョ（鯖／鳥羽市）		
冷菜	渡り蟹二色砵巻き（渡り蟹／鳥羽市）		
	松扇貝玉メ殻盛り（松扇貝／志摩市）		
	鯛博多押し（鯛／南伊勢町）		
	とり貝と赤貝酢味噌レモン釜盛り（とり貝・赤貝／津市）		
	生野菜各種		
焼き物	蒸し鮑とアスパラガスのバターソテー（鮑／鳥羽市）		
	鮑グラタン（鮑／鳥羽市）		
	帆立と才巻アボカドチーズ焼き（才巻海老／鳥羽市）		
	ぶり照り焼き（ぶり／志摩市）		
	伊勢まだいと真珠貝柱香草焼き（伊勢まだい／南伊勢町）		
煮物	伊勢海老の貝足煮 伊勢芋含め煮 絹さや、楓麩、木の芽（伊勢海老／志摩市）		
	蛸柔らか煮と穴子博多煮 木の葉南瓜 花人参 青だつ（蛸／鳥羽市）		
洋食	伊勢海老アメリカンソース（伊勢海老／志摩市）		
	松阪牛シチュー（松阪牛／大紀町）		
	サラダ（フリルレタス・プチトマト／伊勢市、スプラウト／四日市市）		
スープ	トマトの冷製スープ（トマト／多気町）		
	うすい豆の冷製スープ		
	南瓜の冷製スープ		
御飯	伊賀米コシヒカリ（伊賀米／伊賀市）		
	鯛御飯（鯛／南伊勢町）		
	鰻御飯		
	漬物（胡瓜ぬか漬け・人参・鉄砲漬け）		
パン	ハードロール	ミニクロワッサン	青さロール
	バター	イチゴジャム	
デザート	嶺岡豆腐	みたらし団子	きねつきさわ餅（志摩市）
	あおさ潮ようかん（志摩市）	フルーツ（南張メロン／志摩市）	カラントベリー
	ベリーショコラ	メルバ	苺レアチーズ
	カラメルマロン		

(2) エクスカーション等

① ^{あごわん}英虞湾サンセットクルーズ（遊覧船エスペランサ）

遊覧船エスペランサでは、伊勢志摩アンバサダーの尾崎ななみさんから英虞湾や真珠養殖についてご説明いただきました。また、船内特別室「イサベラ」では、三重のスパークリング日本酒やおつまみを提供しました。



伊勢志摩アンバサダー 尾崎ななみさん（写真左）による説明



■ 船内で提供されたスパークリング日本酒

商品名	事業者名	事業者所在地
鈿女スパークリング AWA	伊藤酒造株式会社	四日市市
作 インプレッション 純米大吟醸	清水清三郎商店株式会社	鈴鹿市
あんぷれうゅスパークリング	澤佐酒造合名会社	名張市

■ 船内で提供されたおつまみ

商品名	事業者名	事業者所在地
志摩あおさ豚 燻製ロース生ハム	有限会社 肉の喜多家	志摩市
ハレノヒトマト【協賛品】	三交不動産株式会社	津市
燻製チーズ	宮川森林組合	大台町
真珠貝柱オリーブオイル漬け	株式会社山崎	志摩市
カツオのハム	県立水産高等学校	志摩市
伊勢まだいの生ハム	株式会社 利八屋	伊勢市
伊勢まだいの生ハム	株式会社 T A 西村	鳥羽市
カナッペ2種 ・真珠貝柱と青さのタルトレット ・車海老のカナッペキャビア添え	株式会社近鉄・都ホテルズ 志摩観光ホテル	志摩市

船内での説明用パンフレット（英語版） 日本語を含む5カ国語版を作成

G7 2023 HIROSHIMA SUMMIT
ISE-SHIMA MIE
Transport Ministers' Meeting

June 16-18, 2023
G7 Transport Ministers' Meeting
in Ise-Shima, Mie

Sunset Cruise on the Esperanza

Cruise Route

Kashikoijima
The Esperanza makes its departure from Kashikoijima, the largest island in Ago Bay with a circumference of 7km. With both of the resort hotels hosting the Ministers' Meeting and today's welcome reception, the island is also the heart of tourism in the region.

Sakishima Peninsula
Located between the Pacific Ocean and Ago Bay, this 20 km-wide peninsula is a hotspot for skipjack tuna and Ise spiny lobster fishing. Sakishima is also home to the beautiful Goza Shirahama beach with near transparent seawater and coasts blanketed in white sand.

Mikimoto Pearl Farms
Also visible from the ship, just up the base of one mountain in the region lies a group of Mikimoto-owned facilities where pearl cultivation processes like nucleation are conducted.

1

Sunset Cruise on the Esperanza

The Sightseeing Ship "Esperanza"

Meaning "hope" in Spanish, the Esperanza was modeled off of 3-mast Carrack ships used by Spain in the Age of Discovery.

Special "Isabella" room

Third floor open deck | Sightseeing tour

Ship Details

Starboard side view	2nd floor aft cabin	1st floor aft cabin
---------------------	---------------------	---------------------

[Gross tonnage] About 166 tons [Capacity] 250 people
[Seats] 58 (1st floor) 64 (2nd floor) [Length] 27.4m
[Width] 7.0m [Speed] About 11 knots
[Main engine] 605 horsepower [First launched] Oct. 1995
(Source: Shima Marine Leisure Co., Ltd. homepage)

2

Sunset Cruise on the Esperanza

An Introduction to Ago Bay

Sunset at Ago Bay ①

Ago Bay is known for its spectacular indented ria coastline due to its over 60 islands of varying sizes, including Kashikoijima, Tatokujima, and Yokoyamajima.

Pearl Farming Rafts Amidst the Islands of Ago Bay

Sato-umi, a concept of positive human interaction with the coastal environment, is exhibited eloquently by the rafts of a bustling pearl farming industry.

Sunset at Ago Bay ②

The sunset at Ago Bay is truly an unforgettable sight to behold.

3

A Taste of Hospitality

Three Types of Sparkling Sake from Mie

Uzume Sparkling Sake
A sparkling sake born from natural fermentation, quite reminiscent of champagne. This single-varietal sake is made with freshly harvested rice, rice malt, and water, and is fermented one final time in its bottle.
Produced by Ito Syuzo in Yokkaichi

Zaku Impression
The very same Zaku brand was used for the Ise-Shima Summit toast. This refined, undiluted sake is lightly carbonated with a bright aroma and is fresh right out of the bottle.
Produced by Shimizu Seizaburo Shoten in Suzuka

Imprevue Sparkling Sake
The result of a decade of experimenting with ingredients and brewing processes, while striving to retain the umami of its rice. This sake has a refreshing acidity and a sweet, fruity flavor.
Produced by Sawasa Shuzo in Nabari

4

A Taste of Hospitality

Hors D'oeuvres from Mie

Smoked Sirlin (Shima Sea Lettuce-Fed Pork)
By Nishino Kyo in Shima
Smoked sirlin made with pork fed calcium and vitamin-rich Aosa (sea lettuce).

Harenohi Tomatoes
By Sanku Fudoon in Tsu
Mini tomatoes cultivated in organic soil with 10% sugar content and condensed sweetness and umami.

Smoked Cheese
By the Miyamae Forestry Association in Oda
Cheese roasted slowly under 35°C using our original wood smoking chips.

Pearl Oyster Meat Pickled in Olive Oil
By Yamazakiya in Shima
A rare treat that uses the meat from akoya pearl oysters which are only harvested once a year.

Katsuo Carpaccio
By Mie Fisheries High School and Rihachya in Shima
Skipjack tuna fished by students at the Mie Fisheries High School. Marinated with red wine and herbs, and smoked with cherry tree wood.

Ise Sea Bream "Ham"
By TA Nishimura in Toba
Red sea bream fed a powder mix of locally sourced ingredients. Treated with local sea salt, the ham is smoked with organic peat.

5

Pearl Cultivation

The Birthplace of Pearl Farming

Pearl farmers tending to pearl oysters

Mikimoto Pearl Island, known as the birthplace of pearl farming, is where Kokichi Mikimoto would labor painstakingly to become the first person in the world to successfully cultivate pearls.

Beautiful harvested pearls

6

Kashikoijima Ohashi Bridge

Kashikoijima Ohashi Bridge Light Display

Lights alternate through a series of spectacular colors

The bridge extending into the entrance of Kashikoijima in Ago Bay.

From June 9 to June 18, in celebration of the G7 Transport Ministers' Meeting in Ise-Shima, Mie, the bridge was made to light up in 7 different colors.

Kashikoijima Ohashi Bridge during the day

7

G7
Transport Ministers' Meeting
in Ise-Shima, Mie
2023.6.16 Fri - 6.18 Sun

② フランス政府団交通担当者 海女小屋体験施設さとうみ庵、VISON 訪問

フランス政府団の交通担当者が、海女小屋体験施設さとうみ庵（志摩市）とVISON（多気町）を訪問しました。VISON では、敷地内を走行する自動運転車やパーソナルモビリティを試乗しました。

日程 2023(令和5)年6月18日(日)



海女道具展示物の見学



海女小屋体験



志摩市 PR キャラクター「しまこさん」



自動運転車両



パーソナルモビリティ

③ 国土交通省事務次官 VISON 訪問

国土交通省藤井直樹事務次官が VISON（多気町）を訪問されました。VISON では、自動運転車の試乗や県産品の PR を行いました。

日程 2023(令和5)年6月18日(日)

■ 自動運転車両 (BOLDLY 株式会社)



■ パーソナルモビリティ (三菱電機株式会社)



■ 自動移動ゴミ箱 (三菱電機株式会社)



■ 県産品 (酒蔵)



(3) 外国語案内ボランティア

エクスカーション（近鉄観光特急「しまかぜ」、伊勢神宮「内宮」、ミキモト真珠島）、三重県展示ブースで外国語案内ボランティアとして地元の高校生等が大活躍しました。

日程 2023(令和5)年6月17日(土)

■エクスカーション 近鉄観光特急「しまかぜ」車内（県立宇治山田商業高等学校）



しまかぜ車内でのアナウンス



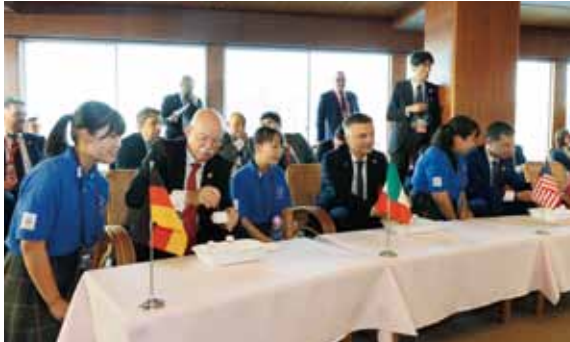
近鉄宇治山田駅でのお出迎え

■エクスカーション 伊勢神宮「内宮」（県立宇治山田商業高等学校）



擬宝珠（ぎぼし）の説明

■ エクスカーション ミキモト真珠島
(学校法人高田学苑 高田高等学校)



ハンドクリーム作り体験のサポート



真珠博物館の説明



ミキモト真珠島の説明



御木本幸吉にちなんで「リメンバー赤いハンカチ」でお見送り

日程 2023(令和5)年6月18日(日)

■三重県展示ブース

(学校法人セントヨゼフ女子学園 高等学校、学校法人鈴鹿享栄学園 鈴鹿中等教育学校、三重大学ほか)



展示ブースの説明



(4) 三重県知事・志摩市長ぶら下がり記者会見

会合開催2日目の17日(土)と3日目の18日(日)の両日、一見知事と橋爪志摩市長が、ぶら下がり記者会見を行いました。会合開催の一連の事業の進捗状況や出席者の様子などを紹介し、所感などの質問に答えました。



会場 賢島宝生苑 見晴らしロビー (17日)、宝生の間 ロビー (18日)

日程 2023(令和5)年6月17日(土) 10:15～
6月18日(日) 14:00～



一見知事



橋爪志摩市長



17日の記者会見

コラム 『若い世代の活躍～共通デザイン～』

推進協議会では、三重県の将来を担う若い世代の皆さんにG7三重・伊勢志摩交通大臣会合に積極的にご参加いただき、そこで得られた国際感覚や視野を生かして、将来、さまざまな分野で活躍してもらいたいと考えています。

そこで、会合の一層のPR効果を高めるため、ポスターやのぼり旗、啓発物品などのデザインを統一する「共通デザイン」について、グラフィックデザインを学んでいる県立飯野高等学校・応用デザイン科に制作をお願いしました。

同校から合計6作品を提案していただいたため、推進協議会構成員等による投票を行い、最終的に藤原梨帆さん（当時3年生）の作品をG7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会の「共通デザイン」として決定しました（詳しくは、76ページでご紹介しています）。

その際、ご応募いただいた他の5作品についても、いずれも大変素晴らしいデザインでしたので、ここでご紹介させていただきます（掲載順不同）。



《決定したデザイン》

決定したデザインは、会合当日のセッション会場や議長国記者会見のバックボード、会場案内表示や関係者に配布されたコングレスバッグにプリントされるなど、会合の多くの場面で活用されました。

制作者 の コメント

「繋がり」と「円」をコンセプトに制作しました。

志摩の真珠やびん玉、そして信号等をイメージした円と、バスや電車の路線図をイメージした直線で構成しています。美しい志摩の海の青色を基調に、志摩らしさと交通要素を融合して「伊勢志摩交通大臣会合の共通デザイン」としてふさわしくなるよう工夫しました。

また、パターンのような模様にする事で、様々な広報ツールに適した配置に組み換えやすいデザインにしています。

この会合を通じて、たくさんの方に志摩の魅力を知ってほしい、そして訪れてほしい。そんな願いを込めています。



G7のロゴは、7を表す正七角形を取り入れながら、直線を基調としたシンプルなデザインで、遠い距離からの視認性を高め、より多くの方の目に留まることをコンセプトとしています。

志摩のリアス海岸を三角形のパターンで表現しました。三角のカラーは、それぞれ、赤は名産の伊勢海老やいちご、緑は雄大な自然、青は海（英虞湾）と空、黄は沈む夕日、黒は交通や道のイメージを表しています。



背景は志摩の海をイメージし、グラデーションを使って、できる限り志摩の海に近い色を表現しました。文字は真珠を意識して白にし、白と青のコントラストで読みやすくなるようにしました。

そして、交通を意識し、路線図をイメージした直線の構成を入れました。



デザインのコンセプトは、上記と同じです。

こちらのデザインは、バックにライトブルーを使用し、もう一つのデザインより、海と空のイメージを強調しました。



志摩の美しい自然と街の明るさを伝えられるように工夫しました。

真珠をイメージした円と、たくさんの方々が行き交う交通網を白い線で表現しています。